

# 『子育てパパとママのお泊り井戸端会議』報告書

## ～小1プロブレムを吹き飛ばせ！～

### 【趣 旨】

親子での多様な体験活動の機会を提供することや「親の力」を学びあうことにより、幼児期における体験活動の必要性を保護者に理解してもらう。また、核家族等により孤立しがちな親が気軽に相談しあえるネットワークを構築する。さらには、施設を利用している青少年との交流を図ることで、将来の親となる若者に親子の絆や子育ての素晴らしさを伝えていく。

【主 催】 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家

【後 援】 江田島市教育委員会【7月3日～4日実施】

【協 力】 江田島市子育て支援センター、ひろしまこども夢財団、くれパステル

【期 日】 ①平成22年 7月 3日(土)～ 4日(日)

②平成22年12月24日(金)～25日(土)

【会 場】 国立江田島青少年交流の家

【参加者数】 ①12家族 45人

②10家族 37人



### 内容・プログラム

#### 【日 程】

①平成22年7月3日(土)～4日(日)

7 / 3 (土)	14:00	集合・受付(玄関ホール)
	14:15～	施設利用案内
	15:00～	はじめまして!アイスブレイク～あたたかい雰囲気づくり～
	16:00～	<b>「親子でアウトドアクッキング ～広島名物お好み焼きにチャレンジ!!～」</b>
	18:30～	入浴
	19:30～	<b>「パパとママの井戸端会議～小1プロブレムを吹き飛ばせ～現役小学校教員と1年生の学校生活について語り合おう～!!～」(もちろん、お酒も飲みます)</b>
	21:00～	就寝準備




7 / 4 (日)	6:00	起床
	6:20～	<b>「パパと早起きして、カスタムシヤクワガタを探しにレッツゴー！」</b>
	7:10～	朝のつどい、清掃
	7:50～	朝食(バイキング)
	9:00～	<b>パパ:「カッターに乗って魚釣り 大物を狙え！」</b>
	9:30～	<b>ママと子どもたち:「フライバートビーチでカヌー体験や砂遊び！」</b>
	12:00～	昼食(バイキング)
	13:30～	退所準備
	14:00～	また、逢えるといいね!～ふりかえり～
		14:50



②平成22年12月24日（金）～25日（土）

12/24 (金)	13:30	集合・受付（玄関ホール）
	13:45～	施設利用案内
	14:15～	<b>はじめまして！アイスフレイク～あたたかい雰囲気づくり～</b>
	14:30～	<b>施設をまわって案内</b>
	16:00～	<b>「親子でケーキ作りにチャレンジ！～クリスマスケーキを作ろう！～」</b>
	18:00～	夕食（バイキング）
	19:00～	入浴
	19:30～	<b>「パパとママの井戸端会議～小フロフレムを吹き飛ばせ～現役教員と1年生の学校生活について語り合おう～！！～」(もちろん、お酒も飲みます)</b>
	21:00～	就寝準備【入浴】

12/25 (土)	6:40	起床	
	7:10～	朝のつどい、清掃	
	7:50～	朝食（バイキング）	
	9:00～	<b>からだを動かして遊ぼう！！（歌をうたおう！）</b>	
	9:45～	<b>「オリジナルクリスマスキャンドル作りをしよう！」</b> <b>「缶バッジを作ろう！」</b>	
	12:00～	昼食（バイキング）	
	13:30～	退所準備	
	14:00～	また、逢えるといいね！～ふりかえり～	
	14:50	解散	

【企画・運営のポイント】

この事業については、今年度が3年目の事業となる。そこで、今年度は事業趣旨と併せて～小1プロブレムを吹き飛ばせ～というテーマのもとに事業を実施してきた。事業趣旨、テーマに迫るための運営のポイントは以下のものである。

①親子で体験できるプログラムの設定

カヌーや釣り、キャンドル作り等、一つのことを親子で一緒に体験できるプログラムを設定した。

②小学校教員を講師として招いての井戸端会議の実施

江田島市教育委員会と連携し江田島市内に勤務しておられる先生に講師として来ていただいたり、教員免許状更新講習に参加していただいた小学校の先生方に関ってもらったりし、実際の小学校現場の状況や小学校1年生になるに当たっての心配事を相談し、より良い情報交換となるようにした。



③江田島青少年交流の家を活用しておられる企業や団体との連携

1回目はお好み焼き作り、2回目はケーキ作りのプログラムで企業や専門学校、専門学校の学生にかかわっていただき、指導してもらった。

より専門的な内容を分かりやすく教えていただけるということで参加者にも好評であった。



④青少年に対する親への準備教育（施設を活用する学生との交流プログラムの実施）

法人ボランティアであるカッターズが中心になって企画・運営するカッターズキャンプの一部、「からだを動かして遊ぼう！！」

（歌をうたおう！）」に参加する形をとった。それにより、これから将来親になる世代の学生たちに子どもたちと触れ合ったり、保護者とコミュニケーションを図ったりして、親子の絆の素晴らしさを伝えるようにした。

その他の法人ボランティアにも、絵本を使って読み聞かせをしてもらったり体験活動時には補助をしてもらったりと、子どもや保護者にかかわってもらうことで、親子の絆の素晴らしさを感じてもらうようにした。

#### 【成果と普及】

- ・ 7月実施の事業では地元の教育委員会と連携し、江田島市内に勤務しておられる先生に講師として来ていただいたり、12月に実施した事業については教員免許状更新講習に参加していただいた先生に関わっていただいたりして小1プロブレムについて理解を深めることができた。
- ・ 交流会（井戸端会議）では、子育てについての考え方や子どもへの接し方など、他の家族がどうしておられるか話を聞いたりして勉強になったという意見をいただいた。親同士、親と先生方が気軽に話をすることで子育てに対する悩みが少しは解消できたという意見をいただいた。
- ・ 以前この事業に参加した人たちが、昨年の研修成果を生かしたプログラムを独自に計画し、施設を活用し研修をされた。

#### 【来年度に向けて】

- ・ この事業の成果を普及するために、県内の教育委員会や公立青少年教育施設と共同企画、共同運営で実施することについて検討する。